

あらぶんちよ散歩

vol.105

にしおくにちょうめ 西尾久二丁目



都電の宮ノ前停留所と小台停留所の間に広がる西尾久二丁目。今でも昔ながらの住宅や商店街が残る、下町情緒あふれるエリアです。かつては料理屋(旅館)・芸妓屋・待合茶屋が集まる「三業地」として賑わった花街で、あたりを散策すると当時の名残を見つけることができます。

Map



1 とむさんのコーヒー

西尾久二丁目2-37-2
リビングごんだ本店内
☎03-3893-7796
時11:00~19:00
(L.O.18:30)
休火

2 宮前青果

西尾久二丁目2-4-17
☎03-3800-8083
時10:00~20:00
休日・祝

3 ニューガネーシャ

西尾久二丁目2-38-14
上沢ビル1F
☎03-3893-0897
時11:00~23:00
休なし

4 どん平

西尾久二丁目2-2-5
☎03-3893-8982
時11:00~14:00
17:30~21:00
休日・祝

5 冬将軍

西尾久二丁目2-8-3
☎03-3800-0200
時ランチ月火、木~土11:30~13:30
ディナー 木~火17:00~24:00
休水

今月のエリアウォーク
6838歩
細い小道が多い住宅街の中に、お店がポツポツと

子どもの未来塾 塾長 中谷 靖さん

子どもたちが自分で未来を創る場所を育てたい

「子どもの未来塾」は、平成28年4月、荒川区の子どもの居場所づくり事業に認定されてスタートしました。その名の通り、子どもたちが主体となって、自分の未来を考えられる場所にしたいという願いがあります。毎週火曜日の17時から21時半まで活動を行っていますが、その間の出入りは自由。勉強するのも、遊ぶのも、何をやるのか決めるのは子どもたちです。有名料理人が作るおいしい食事もあるというのも、もちろんOKです。

ここでは、子どもたちの居場所を作るのが第一段階。まずは子どもたちのセーフティーネットとなって、食育、学習、相談などを通じてサポートしています。料理や学習を手伝ってくださっているのは、地域で活躍するボランティアの方々。子どもと保護者、地域住民とのコミュニケーションから、子どもと親と一緒に学べる場所になればいいと思っています。ボランティアスタッフや食材の寄付など、随時募集中です! ぜひお気軽にいらしてください!

↑クリスマス会の様子。お花見や花火大会など、さまざまな体験イベントを開催

子どもの未来塾
開催日時/毎週火曜日 17:00~21:30
開催場所/尾久ふれあい館(左MAP参照)
参加費(食事付き) /小学生100円、中学生200円、高校生以上300円
連絡先/中谷(090-8583-4583)
主催/平成20年会「子どもの未来塾」

←楽しい夕食タイム!調理を担当するのは調理人や保護者などのボランティア

←宿題や苦手教科など、気になる教科を勉強。英検、漢検、フランス語講座なども人気

1 とむさんのコーヒー

自家焙煎にこだわった
香り高いコーヒーは格別!

注文を受けてから豆を挽き、丁寧に淹れたコーヒーは、香りも味わいも抜群のおいしさ。豆の焙煎は、息子さんが担当。ハンドピックすることで、豆本来が持つクリアな味が楽しめる。カフェではコーヒー豆の購入も可能。

↑キャラメルシフォンケーキのセット700円。ケーキは奥様のはなさんが手作り!
→店長のとむさん。コーヒー豆の選び方や飲み方など、何でも教えてくれる

2 宮前青果

野菜からぬか漬けまで
頼りになるまちの八百屋さん

二代目と三代目夫婦が営む青果店。毎日市場で仕入れる新鮮な野菜は、産地から食べ方まで丁寧に教えてくれる。お店のもう一つの看板商品が、手作りの「ぬか漬け」。何十本も予約注文する常連さんもあるほど。

↑一山で250円(その日の野菜によって金額は変動)。温度管理に気を配りながら毎日手作りしている
→三代目の柴田健太郎さんと奥里香さん夫妻。いつも仲良し

3 ニューガネーシャ

安くボリューム満点
ネパール料理も充実!

ネパール人シェフによる本格ネパール料理とインド料理が楽しめるレストラン。10種類から選べる日替わりランチセット(700円~900円)は、17時までオーダーOK! 「チョエラ」や「スクティ」など、めずらしいネパール料理もおいしい!

↑ランチのチキンカレーセット800円。カレーにナンまたはライス、サラダ、ドリンクが付く
→流暢な日本語でいろいろと教えてくれるオーナーのケイシーさん

4 どん平

名物のとんかつを目指し
遠方からもファンが通う!

普通のとんかつとは一風変わった、オリジナルのとんかつが味わえる名店。豚バラを約7時間煮込んで1晩寝かせ、魚煮のようにやわらかくなった後にカラリと揚げて作る手間暇がかかったとんかつは、サクサクの衣とやわらかい豚肉の新食感が絶妙!

↑人気No.1のミニセット定食920円。半とんかつ&半とろろ、豆腐の小鉢、漬け物、味噌汁付き。ごはんもキャベツはおかわり自由
→草野球が趣味という三代目の安藤正高さん

5 冬将軍

農家直送の新鮮食材が自慢!
落ち着いた雰囲気絶品料理を

オーナーの地元、群馬県産の有機野菜を中心としたこだわり食材を使用。素材のおいしさが詰まった絶品の創作料理は、料理一筋で修業を重ねた料理人だからこその味わい。夜の人気メニューがリーズナブルな価格で楽しめるランチも要チェック!

↑ランチの肉じゃが牛ステーキカレー風味930円(手前)と、元祖 鳥めしと有機けちん汁セット(奥)840円
→笑顔の接客が素的なスタッフの齋藤美紀さん

SPOT 尾久宮前小学校の児童が大発見! 当時の暮らしを伝える旧八幡堀

昭和60年ごろ、荒川区立尾久宮前小学校の児童が自宅から持参した江戸時代の古地図に、今は流れていない川を何本も発見します。生徒たちはお年寄りを訪ね歩いて当時の話を聞き、ついには「八幡堀」という用水路の存在を突き止めます。この学習成果は、生徒たちの手作り絵本「ぼくらの音無川」にまとめられました。その後、子どもたちが街の歴史を学ぶ場所として「八幡堀プロムナード」が完成しました。

↑八幡堀プロムナードには、昔の尾久村の暮らしを想像して描いた「子ども時代」の絵タイルが埋め込まれている

八幡堀プロムナード
西尾久二丁目2丁目、1丁目

SPOT お寺の井戸から温泉が湧いた? 尾久三業地の原点「寺の湯跡」

大正3年に当時の住職が、掘った井戸からラジウムを含む鉱泉を発見。「寺の湯(後の不老閣)」と名付けて湯治場を開業しました。前年の大正2年に飛鳥山と三ノ輪橋を結ぶ王子電車(現・都電荒川線)が開通したのも手伝って、周辺には温泉旅館や商店街が作られ、尾久三業地の幕開けとなりました。現在は残念ながら井戸は残っていません。

↑本堂には、住職が造った湯治場だった頃の碩運寺の模型が展示されている

→聖観世音菩薩をまつる、曹洞宗の寺院。寺の門前には荒川区の史跡「寺の湯跡」が設置されている

碩運寺(せきうんじ)
西尾久二丁目2-25-21
☎03-3894-6025